

市制施行71周年記念式典17名3団体を表彰

小松島市が昭和26年に市制を施行して今年で71周年を迎えた6月1日、「市制施行71周年記念式典」が市保健センターで開かれました。

式典では市政功労者表彰が行われ、中山市長から、ご出席の市政功労者一人ひとりに表彰状や感謝状が贈られました。

市政功労者は次の方々です。(順不同、敬称略)



表彰状 社会福祉功労

福本 恵子
 福野 伸江
 眞田 勝子
 天野 敏子
 高井 トミエ
 高田 敏子
 大和 秀幸
 秋月 裕則
 渡部 増次
 亀岡 博文
 福島 茂
 鳴滝 詔稔
 株式会社 服部ファーム

消防功労

保健衛生功労

産業功労

感謝状 業務精励

日切 進
 森本 兆
 南サロンのぞみ
 小松島市観光
 ボランティアガイド協力会
 ふるさと応援寄附 松井 敬文
 薦田 直人
 湯浅 朱美



川口 初子さん 満百歳を祝う

川口 初子さんが6月10日、満百歳の誕生日を迎えられました。現在、入院中のため、市職員らが訪問し、ご家族を通じて、祝い状などを贈りました。

川口さんは、北島町で生まれ、25歳の時に小松島市の青果店を営む夫と結婚し、2人のお子さんを育てられました。

娘さんは「父が亡くなる10年前までお店に立っていました。商売一筋、しっかり者のお母さんで、家族を支えてくれています。娘の私もその人間性に憧れています。」と仰っていました。

日頃から、「昔からの知り合いや近所の人、家族が度々訪ねてきて声をかけてくれます。私は幸せ者です。」とよく感謝の言葉を口にされているそうです。



川口 初子さん

栗谷 美代子さん 満百歳を祝う

栗谷 美代子さんが6月15日、満百歳の誕生日を迎えられ、市職員らのご自宅を訪問し、祝い状などを贈りました。中田町寺前で4人兄弟の長女として生まれ、18歳の時に警察官の夫と結婚し、2男2女を育てられました。

「100年という、思いもかけないくらい長い時間を、健康にも恵まれ、周りのみんなに可愛がられて生きてくることができました。次の目標は何歳にしようかしら。」と感謝の気持ちを伝え、微笑まれました。

明るい性格で、お出かけ好きの栗谷さんは、手押し車でご近所を散歩されるそうです。健康の秘訣は、「家族みんなが仲良く過ごすこと」、「食べ物はお肉」、と仰っていました。



栗谷 美代子さん